

商工会

いわて

No.254

■編集・発行/
岩手県商工会連合会
〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-3-8
電話 019-622-4165 FAX019-654-3363

■印刷/株菊忠印刷
岩手県商工会連合会ホームページ
<http://www.shokokai.com/>

(2023年1月1日発行)

—酒蔵での新酒仕込み本格化—



奥州市前沢にある岩手銘醸(株)では新酒の仕込みの最盛期を迎えています。日本酒離れが言われている中、杜氏とともに消費者と直接話をする催しに参加するなど、日々販路拡大に努めています。当社では平成29年から海外輸出に取り組み、昨年にはソムリエらの厳しい審査で名高い、米国の権威あるワイン国際品評会の日本酒部門の最高賞(ダブルゴールド)に輝きました。「和醸良酒」をモットーに少数精鋭ながらも、若き経営者・職人らが酒造りを通して岩手を世界に発信しています。

主な内容

- 年頭のご挨拶
- 第62回商工会全国大会・県選出国会議員との懇談会
- 知事を囲む懇談会
- 令和4年秋の叙勲・褒章受章者のご紹介
- 今後の国の支援策について
- 事業継続力強化計画の策定について
- 青年部・女性部活動の報告
- 三陸復興トークセッション&セミナー
- 景況調査他 他

物価高騰・コロナ禍克服に
向けて伴走型支援に取り組み



岩手県商工会連合会
会長 高橋 富一

令和五年の年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、商工会及び本会の事業推進に対しまして、会員の皆様をはじめ、関係各位から特段のご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、中小・小規模事業者を取り巻く環境は、ウィズコロナが新たな段階へ進む一方で、原材料・エネルギー価格等の高騰や急激な円安を背景とする物価高、及び最低賃金の大幅な引上げの影響による企業収益の圧迫に加えて、少子高齢化やデジタル技術の進展、ライフスタイルの多様化、働き方改革の普及など、著しく変化し続けています。

このような状況の中、「小規模企業振興基本法」や「岩手県中小企業振興条例」の制定以来、中小・小規模事業者の事業の持続的発展を後押しする施策が拡充強化され、近年においては、コロナ禍で

の事業継続を強力に支援する各種支援金・補助金制度、新分野展開・業態転換等の取組みや生産性向上による成長促進に向けた施策が展開されており、中小・小規模事業者の収益力改善・事業再生・再チャレンジ等の局面毎に必要な施策を、きめ細やかな伴走型支援により推進していくことが我々支援機関に課せられた重要な使命であります。

本会及び県内商工会としましては、国・県・市町村及び全国商工会連合会や関係機関との連携のもと、各種施策を活用しコロナ禍や物価高騰等で苦しむ地域企業の経営危機の回避を最重点に取り組みとともに、持続可能な地域経済の形成をはじめとする地方創生の実現に向けて、中期計画に基づき、地域総合経済団体として会員企業の未来に貢献すべく、『地域経済及び企業の発展に貢献できる、より質の高い課題解決力を持った商工会を目指し、その歩みを着実に進めているところであり、

結び、関係各位の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、一日も早いコロナ禍の克服と本県経済の更なる発展、そして皆様のご健康及びご繁栄を祈念し、新年の挨拶といたします。

第六十二回商工会全国大会

十一月十日にNHKホールにおいて、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じながら、全国の商工会長及び関係者約二千五百名の参加のもと、第六十二回商工会全国大会が開催され、本県からは県連三役及び各商工会長等の二十九名が参加しました。

全国連の森義久会長の式辞の後、来賓として出席した岸田内閣総理大臣、西村経済産業大臣、野村農林水産大臣が祝辞を、茂木自由民主党幹事長、山口公明党代表、泉立憲民主党代表が政党代表挨拶を述べられました。また、第六十二回商工会全国大会では、
一、中小企業・小規模事業者の支援に重点を置いた大型経済対策の早期実施



第62回商工会全国大会の様子

- 二、地域を支える小規模事業者に対する支援策の大幅拡充
 - 三、小規模事業者等に寄り添って支援する商工会の体制強化
 - 四、企業力向上のための税制・金融・労務支援等の制度の改正・拡充
 - 五、リスクマネジメント支援の強化及び災害からの復興
 - 六、地域を支え、共に歩む唯一の経済団体としての商工会の組織強化等
- 六項目を大会決議としました。なお、第六十二回商工会全国大会における本県の受賞者は、次のとおりです。
- 【中小企業長官表彰】※敬称略
- 優良商工会
洋野町商工会
 - 役員功労者
千田明夫（住田町）
 - 女性部功労者
高橋 静子（軽米町）
 - 優良常勤役員（職員）
河内夕希枝（県連広域）
及川 茂（県連本部）
 - 【全国商工会連合会長表彰】
 - 優良商工会
遠野商工会
 - 優良青年部
葛巻町、矢巾町
 - 優良女性部
住田町、金ヶ崎町



藤原議員へ陳情書をお渡しする高橋会長

- 役員功労者
菅野金悦（陸前高田） 他十名
- 女性部功労者
平 紀子（金ヶ崎町）
酒本 涼子（西和賀）
- 優良常勤役員（職員）
鈴木孝幸（遠野） 他四名
- 【事業推進優良商工会等表彰】
- 組織統一推進梓部門
矢巾町商工会
- 共済部門
平泉商工会

県選出国会議員との懇談会

東京都銀座の「THE GRAND GINZA」において、衆議院議員藤原崇先生、階猛先生、参議院議員 横沢高德先生、広瀬めぐみ先生をはじめ、本県選出国会議員及び県東京事務所長等をお招きし、県内商工会長等二十六名の出席のもと、中小企業対策の強化、などについての陳情書を手交するとともに意見交換を行いました。

令和四年度「知事を囲む懇談会」 産業振興について知事と意見交換

去る十一月十七日、岩手県商工会連合会館において達増知事、岩瀨商工労働観光部長等を招き、県下二十四商工会の会長等、県青連及び県女性連役員約四十名が出席して「令和四年度知事を囲む懇談会」を開催しました。

興に向けた取組」を、滝沢市商工会の地域振興事例として滝沢市商工会青年部の佐々木大介部長が「お仕事マッチング事業」について、それぞれ発表しました。

菊地副会長は「人口減少と少子高齢化が進む中、経営の担い手不足等による経営者の高齢化や働き手の不足、地域の需要や市場の縮小などの構造的な課題に直面している。さらに、コロナ禍の長期化、急激な円安等に伴う事業コストの増大、頻発する自然災害、国際情勢などの突発的要因により、事業継続に深刻な支障をきたしているところであり、我々商工会は中小・小規模企業に寄り添った伴走型支援を展開し、持続的な経営が行えるよう組織一丸となって取組んでいく。」と挨拶しました。

意見交換では、県内商工会の計画経営の推進状況等について（企業政策委員長 陸前高田商工会 伊東会長）、青年部活動について（青年部連合会 小林副会長）、コロナ禍による消費の落ち込みの中での商店街振興等について（三戸市商工会 生内会長）、紫波町グルメマップ事業について（紫波町商工会 橋会長）意見が出されました。

懇談会では、物価高・コロナ禍での企業力向上・地域振興に向けた取組事例を紹介、企業力向上事例としては、遠野の（株）雪ツ子食品代表取締役である佐々木龍哉氏が「コスト高やコロナ禍での企業力向上・地域振

変印象的であった。県としても各商工会と連携を取りながら更なる支援を拡充していきたいと述べました。

また、この懇談会の席上、これまで地域の商工業の振興に功績があった団体及び優良役職員

に対して県知事表彰及び県商工会連合会長表彰が行われました。県知事表彰を受章された方々は次のとおりです。

■優良商工会
一戸町商工会

■役員功労者
水本 孝（矢巾町商工会長）

■優良職員
石川 則一

（滝沢市商工会）
滝沢 勝美

（八幡平市商工会員）
（岩手県商工会連合会長表彰は割愛させていただきます）



講評する達増拓也岩手県知事



発表をする滝沢市商工会青年部部長 佐々木大介氏



発表をする（株）雪ツ子食品代表取締役 佐々木龍哉氏



県知事表彰を受章された皆様

おめでとうございます
令和4年秋の叙勲・褒章受章者のご紹介



黄綬褒章

八幡 富士男 氏
(八幡平市商工会 会員)



旭日中綬章

田村 正彦 氏
(八幡平市商工会 会員)

令和四年秋の叙勲・褒章において、二名の方々が叙勲・褒章の栄に浴されました。心からお祝い申し上げます。



懇談会の様子

国が行う【事業再構築・生産性向上】支援施策の概要

去る12月2日に令和4年度第2次補正予算が成立となりました。ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応した、感染症等の危機に強い事業への大胆な事業再構築の取組を支援するとともに、新型コロナや物価高、インボイス制度等の事業環境変化への対応に加え、GX・DXなどの成長分野への前向き投資や生産性向上に取り組む中小企業・小規模事業者の成長投資の加速化と事業環境変化への対応を支援します。

ものづくり補助金

補助上限 **1,250万円**
補助率 **1/2 又は 2/3**

※申請類型や従業員数により異なる

- 革新的製品・サービスの開発又は生産プロセス等の改善に必要な設備投資等を支援します。
- グリーン枠では、最大4,000万円上限となるほか、大幅な賃上げに取り組む事業者には、最大1,000万円の上乗せがあります。

新しい製品の開発に伴い、製造機械の導入を行い、生産性も向上させたいな…



持続化補助金

補助上限 **50万円** (通常枠)
補助率 **2/3**

※通常枠以外は補助上限200万円
※賃金引上げ枠のうち赤字事業者は補助率3/4

- 小規模事業者が自ら経営計画を作成して取り組む販路開拓等を支援します。
- 免税事業者からインボイス発行事業者に転換する事業者は、50万円上乗せします。

新しいメニュー開発にともなって、商品パッケージや、販路開拓のチラシを作りたいな…



IT導入補助金

通常枠

補助上限 **450万円**
補助率 **1/2**

デジタル化基盤導入枠

補助上限 **350万円**
補助率 **1/2~3/4**

- 労働生産性の向上を目的として、業務効率化やDX等のためのITツールの導入を支援します。
- 会計・受発注・決済ソフトのほか、PC・タブレットや、レジ・券売機の導入も対象です。

インボイスや電子帳簿保存法に対応した販売管理システムを導入したいな…



事業承継・引継ぎ補助金

補助上限 **800万円**
補助率 **1/2 又は 2/3**

※申請類型や従業員数により異なる

- 事業承継・M&A後の新たな取組(設備投資、販路開拓等)、M&A時の専門家活用(仲介・フィナンシャルアドバイザー、デューデリジェンス等)の取組等を支援します。

事業承継を機に、店舗改装をしたいな…



事業再構築補助金

物価高騰対策・回復再生応援枠

補助上限 **3,000万円**
補助率 **1/2~3/4**

成長枠

補助上限 **7,000万円**
補助率 **1/2 又は 1/3**

※その他最低賃金枠やグリーン成長枠等

- コロナ・物価高騰等による業況が厳しい事業者を支援します。
- 大胆な賃上げや、成長分野への再構築・規模拡大を支援します。
- 市場規模が縮小する業種・業態等からの転換を支援します。
- 成長分野への転換を図る事業者(成長枠)について、売上高減少要件が撤廃となります。

非対面式の注文システムを活用したテイクアウト販売を始めたいな…

コワーキングスペースに改装したいな…



補助金を活用するには、早期の事業計画策定が必要不可欠です。各種補助金について「気になる」、「知りたい」、「聞きたい」方は、最寄りの商工会へお気軽にご相談ください。

事業継続力強化計画を策定してみませんか!

民宿サトウ

【住所】
上閉伊郡大槌町吉里吉里
11-64 (浪板海岸前)
電話: 0193-44-2749



近年、経営環境の変化におけるスピードが増しています。その中で緊急事態が生じたときに影響を最小限にすることが重要で「事業継続力強化計画」は事前に災害等の対策計画を作成しておくことで、緊急事態において迅速に対応し、早期の事業継続を目指すものです。

一 計画を作成したきっかけ

「避難マップあった方がいいよね。」そんな家族内での会話がきっかけでした。

当宿は東日本大震災で被災し、損壊した一階部分をリフォームして事業を継続してきました。震災以降は業務にかかりきりでしたし、復興による道路や住宅建設で地図が安定しなかったこともあり作成していませんでした。コロナ感染症流行により、客足が減ってきたことで、今までやってこれていなかったことに目を向けることにしました。

大槌商工会に避難マップについて話をすると、「事業継続力強化計画を作成してみようか」と勧められました。難しい名前だし、うちには関係ないなと思いましたが、「災害時にどうやって事業を続けるか、いかに早く事業を再建するかを計画に書いて出すと、経済産業局が認定してくれるんですよ。今までやってきたことを書けばいいんですよ。」と中小企業診断士の先生が教えてくださいました。

二 申請→承認まで

作成(当時は書類申請)は一ヶ月かからなかったと思います。作業は記載例を自分たちに当てはめて申請書をひとつづつ埋めていきました。分からないことは大槌商工会で中小企業診断士の先生や職員さんに相談すると、噛み砕いて



数年ぶりの海開きに賑わいをみせる浪板海岸

説明してくださりました。書類ができるまで「不足がないか提出前に確認してもらいましょう」と大槌商工会から経済産業局に問い合わせして下さり、指摘を直してから送りました。それから一カ月ほどで認定通知書が届きました。

三 申請の感想

「そんなのでいいんだ」というのが感想です。そんなのとは「いつもやっていること」という意味です。特別な訓練や設備もありません。年に一度の火災訓練と自治体の自主訓練、避難経路はお客さまとの会話の一部だし、大事なものは水がかぶらない場所で保管する。従業員の通勤経路やできる業務を把握して、困ったら商工会に相談。といった「そんなこと」を見える化しただけです。ただ「見える化」しただけですが、認定を受けて普段やっていることがこれだけよかったんだなと思いました。

【岩手県復興防災部防災課より】

大規模災害が発生した場合におけるサプライチェーンの寸断等による全国の生産・サービスの活動の低下の影響を可能な限り低減させるため、各企業におかれましては、業務に必要となる人員の参集体制、資機材、役割分担、発災時の対応の手順等を定めたBCP(業務継続計画)等を策定のうえ、訓練等により点検、見直しを継続的に行うよう、防災対策を進めていただきますようお願いいたします。



旬の食材を多く取り入れた夕食



宿から見える昇る朝日

「事業継続力強化支援計画」の策定を推進

商工会は、大規模な自然災害が相次ぐ中、自然災害等に備える中小・小規模事業者の取組みを支援するため、中小・小規模事業者の事業継続に係る支援計画(事業継続力強化支援計画)を市町村と共同で策定することが求められています。

支援計画では、自然災害等に対する各種制度の普及啓発、企業が策定する「事業継続力強化計画」への支援、及び発災時の対応等について盛り込むこととなっています。

本県においては、令和二年に平泉商工会が計画の策定・法認定を受けたのみであることから、本会としては、令和五年度までに全商工会が計画策定及び法認定となるよう支援をして参ります。



事業継続力強化支援計画策定支援研修会の様子 (11月25日県連会館にて開催)

岩手県商工会青年部連合会・女性部連合会事業報告



令和4年度第3回商工会女性部リーダー研修会 及び第23回女性部全国大会 in みやぎ

10月25日(火)～26日(水)に、宮城県仙台市で開催された第23回全国商工会女性部連合会全国大会 in みやぎに総勢21名で参加しました。

全国大会は、全国から1,600名の女性部員参集のもと開催され、主張発表大会では各ブロックを勝ち進んだ6名の代表者が発表し、東北・北海道ブロック代表滝根町商工会女性部の石田美由紀さんが、女性部で地域の味である「きむコロ」を復活させ、コロッケを通じて、震災後の地域の活性化や地元の小学校との交流など活動の事例を発表し、最優秀賞に輝きました。

翌日のリーダー研修会では、全国大会エクスカージョンに参加し、陶芸の里加美町にて仙台藩御用達窯の切込焼き体験や、年間300万人以上の集客を誇る「あ・ら・伊達な道の駅」、岩出山伊達家が開設した学問所「旧有備館」を見学し、地元の女性部員と交流を深め、仙台市の歴史にもあらためて触れることができました。

来年度の全国大会は10月に静岡県静岡市にて開催されますので、ご参加をお願いいたします。



切込焼きを体験する参加者
(陶芸の里 加美町にて)



旧有備館にて



令和4年度商工会青年部第2回リーダー研修会 及び第22回商工会青年部全国大会 in 熊本

令和4年度第2回商工会青年部リーダー研修会及び青年部全国大会が11月14日(月)～16日(水)の3日間熊本県にて開催され、総勢31名が参加しました。

第22回商工会青年部全国大会に先立って開催したリーダー研修会では、ホテルエミナースにて熊本地震に対する取組や、株式会社マスナガの成長戦略等、現地企業の視察等を通じて、地域性が違っても目指すものや共通する想いがあり、大きな刺激を受けた他、震災により被害を受けた熊本城視察では、大きな災害を経験した熊本と岩手の共通点や、苦労が垣間見え、改めて復興とは何かを考えさせられました。

全国大会は、熊本城ホールにて全国各地から約3,000名の青年部員参集のもと開催されました。主張発表大会では、各ブロックを勝ち抜いた7名の代表者が表現力・熱意のこもったレベルの高い主張を繰り広げ、関東ブロックA代表東京都国立市商工会青年部の峰岸成禎さんが最優秀賞を受賞しました。



研修参加者の集合写真
(熊本城ホールにて)



(株)マスナガ 代表取締役
森 弘国氏による講和

ハローワークとともに 再就職を支援します

相談・支援
無料

厚生労働省と経済・産業団体の協力で1987年に設立された公益財団法人です。
全国ネットで再就職・人材確保の支援をおこなっております。

公的機関として支援実績多数。お気軽にご相談ください。

信頼と安心

設立以来、人材マッチング

23万人
以上 就職実現

- 雇用を守る出向・移籍マッチングをサポート
- 会社都合で離職、転職される方の再就職をサポート
- 60歳以上の方のキャリアを活かした再就職をサポート
- 企業間の人材マッチングをサポート
- 優秀な人材の育成、職場の活性化などをサポート

〈応援します、頑張るあなたの新職場!!〉

公益財団法人 産業雇用安定センター

岩手事務所

TEL 019 625 0434

〒020-0022

盛岡市大通3-3-10

七十七日生盛岡ビル5階



三陸復興トークセッション&セミナー

「地方におけるポストコロナ時代の経営戦略と地方創世」

去る令和四年十月二十八日に「三陸復興トークセッション&セミナー」を地方におけるポストコロナ時代の経営戦略と地方創世を、ホテルメトロポリタン盛岡NEW WINGで開催しました。

東日本大震災後十一年が経過し、ハード面の整備が進み、特に三陸沿岸道路や復興支援道路の開通及び釜石港の国際コンテナターミナル化等が、県内のビジネス環境に大きな変化をもたらしつつある中、被災地域経済及び企業は、復興から新たなステージへのシフトチェンジが求められています。

また、企業は、新型コロナウイルス感染症による消費動向や価値観の変容、原油高・資材高騰等の外部環境変化、DXやデジタル化等に対応した「ビジネスモデルの再構築」等も進める必要があります。

本事業は、本県被災地域経済及び中小・小規模企業が、ポストコロナ時代に、とるべき地域戦略や経営戦略についての知見を深め、地域活性化につながるイノベーションや新産業創出等につなげることを目的として開催致しました。開催にあたり冒頭の高橋県連会長の挨拶では、「本事業を契機として復興から地方創生へのマインドの変化が一段と進むよう大いに

期待するものです。」と述べられました。

第一部 起業家トークセッション

「岩手の希望をつくる挑戦者たち」自分の過去を、枠を、想像をも超えて」

と題して、パネリストに株式会社ひろの屋代表取締役 下学坪之典氏（洋野町）とロッツ株式会社代表取締役社長 富山泰庸氏（大船渡市）の若手経営者をお迎えして「I. 挑戦者たちの想い」、「II. 挑戦者たちの枠を超える力」、「III. 挑戦者たちのさらなる夢」について、経験や実例を交えながら、今後の事業展開や展望などについて対談がありました。

第二部 講演

「地方創生に向けたポスト復興・ポストコロナにおける地域戦略と経営戦略」

と題して、経営共創基盤IGPIグループ会長 日本共創プラットフォーム（JPiX）代表取締役社長 富山和彦氏より、ご講演をいただきました。

グローバルな経営戦略の視点について、また、日本経済復興の鍵

を握るローカル経済圏には大きな成長の余地があり、本県を含めデジタル化や脱炭素化など大きなチャンスが到来していることを強く述べられました。



経営共創基盤 IGPI グループ会長
日本共創プラットフォーム（JPiX）
代表取締役社長 富山和彦氏



（左）株式会社ひろの屋
代表取締役
下学坪之典氏（洋野町）
（右）ロッツ株式会社
代表取締役社長
富山泰庸氏（大船渡市）

令和4年度 いわてビジネスイノベーションアワード

【次世代経営者育成事業】

経営の取り組みを喚起！オンライン視聴者！募集中！

申込締切
令和5年
1月10日(火)
17:00まで

本大会は、ビジネスプランに基づき戦略的に経営に取り組み顕著な成果を上げた企業や、優れたビジネスプランを策定した企業を顕彰することにより、ビジネスプランに基づく経営への取り組みを喚起するとともに、支援職員の支援実績や支援成果を「見える化」「情報共有」することにより、経営支援能力の質的向上を図ることを目的に開催します。

●開催日時 令和5年2月8日(水)午後1時～午後5時30分

●優良企業・職員 事例発表

- (1)優良企業発表 「イノベーション部門」及び「次世代ビジネスプラン部門」で大賞、優秀賞を受賞した企業による事例発表
- (2)優良職員発表 事前審査を通過した商工会及び商工会議所職員による事例発表

- ※イノベーション部門 経営革新等のビジネスプラン策定後、1年以上の計画実行期間を有し、新商品開発や新サービス開発等の新事業展開等により経営の革新を図り、顕著な成果を上げている企業。
- ※次世代ビジネスプラン部門 優れたビジネスプランの策定(計画策定後1年未満)により新事業展開等を図っている企業。

オンライン視聴申し込み方法

オンライン視聴対象者
県内工商业者(経営革新等に関心のある方)

右記二次元コードにて
オンライン視聴の参加申し込みの
入力をお願いします。



岩手県商工会連合会

共催:岩手県商工会連合会(主管)、岩手県商工会議所連合会、岩手県商工会職員協議会

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-3-8 TEL019-622-4165 FAX019-654-3363 Email shinko@shokokai.com [担当:企業支援グループ]

◆売上高D・I ～全業種において売上高D・Iが悪化、 下げ幅が大きかったのは建設業～

今期の売上高D・Iは、全業種が悪化となりました。特に建設業は21.3ポイントの大幅な低下となりました。次に下げ幅が大きかったのは製造業で、16.6ポイントの低下により0.0まで悪化しました。サービス業も10.0ポイント低下して△41.7まで悪化しています。また、小売業も△50.0まで悪化しました。

来期は、サービス業が今期と横ばいに留まるものの、建設業は引き続き大幅な悪化が見込まれます。また、製造業、小売業も今期に引続き悪化する見通しとなっています。

◆採算D・I ～建設業・サービス業・製造業において 採算D・Iが悪化、小売業が改善～

今期の採算D・Iは、建設業が25.0ポイントの大幅な低下となり△50.0まで悪化しました。製造業は3期連続の低下となり、△40.0まで悪化しています。サービス業も悪化に転じ、小幅ながら3.3ポイント低下して△60.0まで悪化しました。小売業のみが改善となり、5.0ポイント上昇して△60.0まで改善しました。

来期は、今期大幅に低下した建設業が引き続き悪化する見通しですが、小売業は今期に引続き改善、製造業、サービス業の2業種も改善に転じることが予想されています。

◆資金繰りD・I ～全業種において資金繰りD・Iが悪化、建設業が大幅に悪化～

今期は、全業種において資金繰りD・Iが悪化しました。前期大幅に改善していた建設業が20.0ポイント低下して△35.0まで悪化しました。また、製造業も13.6ポイント低下して△32.1、サービス業も11.5ポイント低下して△34.4まで悪化しています。2期連続して改善傾向にあった小売業も悪化に転じ、6.4ポイント低下して△43.9まで悪化しています。

来期は、製造業、建設業、小売業においては今期に引続き資金繰りの悪化が見込まれるものの、サービス業においては改善に転じる見通しとなっています。

注) D・Iとは、景気動向指数の略で、増加(上昇、好転、長期化)企業と減少(低下、悪化、短期化)企業の差を示すものです。

業況天気図(売上D・I)

業種	今期				見込み	
	令和3年 7～9月	令和3年 10～12月	令和4年 1～3月	令和4年 4～6月	令和4年 7～9月	令和4年 10～12月
製造業	曇(△28.6)	曇(△21.5)	雨(△42.9)	晴(16.6)	薄曇(0.0)	薄曇(△6.7)
建設業	雨(△80.0)	曇(△20.0)	曇(△25.0)	薄曇(△5.0)	曇(△26.3)	雨(△52.6)
小売業	雨(△43.9)	雨(△42.5)	雨(△53.7)	雨(△40.0)	雨(△50.0)	雨(△65.0)
サービス業	雨(△42.7)	曇(△27.9)	雨(△45.9)	雨(△31.7)	雨(△41.7)	雨(△41.7)

凡例	売上高 DI値	100.0～ 30.1	30.0～ 10.1	10.0～ △10.0	△10.1～ △30.0	△30.1～ △100.0
表示		☀️ 快晴	☁️ 晴	☁️ 薄曇	☁️ 曇	☔️ 雨

岩手県の最低賃金が令和4年10月20日より854円となりました

最低賃金変更に伴い、今一度ご確認ください。

- ① 賃金額を時間単位に計算に計算したとき、最低賃金を割っていませんか？
- ② 諸手当支給状況を確認しましたか？
→精皆勤手当、通勤手当、家族手当は対象になりません。
- ③ 労働条件通知書は変更しましたか？
→賃金等の変更がある場合は新しい通知書が必要です。

ILC current topics 第6号

※ ILC current topics」と題し、会員の皆様に ILC (国際リニアコライダー) の動向をお伝えしてまいります。

ILC (国際リニアコライダー) 関連の講演会やイベントは、令和4年現在も多く開催されております。

開催された講演会や一部セミナーの内容は、YouTube で視聴可能です。ILC についてだけではなく、カーボンニュートラルや岩手県の地層についてなど幅広い内容を網羅した内容となっています。ぜひご覧ください。

岩手県国際リニアコライダー推進協議会 YouTube チャンネル
(または YouTube 上で『岩手県 ILC 推進協議会』と検索)



▲ QR コードはこちら

